

# 4-2 米の消費拡大の取組 多面的な情報発信 (ホームページ、各種SNS及びYouTube)

○ 平成30年10月から米の消費拡大の取組を応援すべく、「やっぱりごはんでしょ！」運動を開始。  
ホームページ、各種SNS及びYouTubeにより、米に関するイベントや季節食、産地情報などを定期的に発信。

## ホームページ



お米をもっと身近に感じていただけるような情報を発信

**お米について 大切に考える。**  
みんなの未来とお米のカンケイ

**お米と環境**

エネルギー削減 カルボンの削減	ビタミン・ミネラルなど 0.5g	からだの機能をもとのまま
たんぱく質 6.1g	水分 14.9g	胃や腸の働き
からだの材料 エネルギー	炭水化物 77.6g (+食物繊維)	腸内環境 血糖値の上昇抑制 コレステロール 調整

## 各種SNS (Instagram・Facebook・X)

ヴィレッジヴァンガード店員さんが考える「おにぎり」のアイデアのグランプリを開催、農林水産省内『消費者の部屋』で特別展示された様子をSNS発信

## YouTubeチャンネル「BUZZ MAFF (バズマフ)」 「maffchannel (マフチャンネル)」

### 今年の猛暑とお米の食べ方について



今年の猛暑とお米の食べ方について  
家庭内炊飯調整をお米マスターが解説



米担当、おにぎりのポスターモデルできる説。



パリ おにぎり



企業コラボ  
(ぐるなび総研社)



スティックおにぎり

## 4-2 米の消費拡大の取組 多面的な情報発信 (政府広報や他の行政施策との連携)

- 内閣府政府広報室と連携して「米の消費拡大」に関する広報を実施。
- 朝食欠食改善や朝ごはん啓発のため、食品事業者等と連携し「めざましごはん」キャンペーンを実施。
- 食文化の保護・継承の取り組み、食育活動支援と連携して、主食としての米の魅力や大切さを発信。

### 政府広報と連携した情報発信



Smartnewsバナー広告  
(R7年1月)



お米・ごはんに関わる方々の取組を「やっぱりごはんでしょ!」内の特設サイトにて紹介。

### 「めざましごはん」による食習慣の情報発信



巖のり:(株)日本海フーズ

食品関連事業者が朝ごはん商品群の販促可能ツールとして「めざましごはん」ロゴマークを無償で使用許諾。「早寝早起き朝ごはん」運動(文科省等)とも連携して食習慣の情報発信。

### 「和食」の保護・継承における米の魅力発信

一般社団法人和食文化国民会議シンポジウム

#### 和食と健康 2023初春

「お米」の魅力再発見

「お米」の恵みで健康に「賢い」食を考える

開催日時: 2023年2月20日(月) 13:00-15:35 (受付開始 12:30)  
会場: 富士ソフト アキバプラザ6階 セミナールーム1 (定員 60名)



### ごはん中心の「日本型食生活」の魅力発信



#### ごはんを中心とした「日本型食生活」のススメ

ごはんを中心に、魚・肉・牛乳・乳製品・野菜・海藻、豆類、果物、茶など多様な副食などを組み合わせ、栄養バランスに優れた食生活です。



「日本型食生活」の実践等を促進するため、セミナー開催等の地域実情に応じた食育関連の情報発信を支援。

※農林水産省「日本型食生活のススメ」

「令和4年度食育白書」から引用

## 4-2 米の消費拡大の取組 多面的な情報発信 (展示会や刊行物における情報発信)

- 展示会出展、省内「消費者の部屋」展示等により、消費者と直接交流しつつ米や米食の魅力を発信。
- 書籍や雑誌などの出版物等を通じて、幅広く多様な消費者に米や米食の魅力を発信。

### 展示会出展、「消費者の部屋」での展示等



『日本の稲作を知ろう!』  
TVアニメ『天穂のサクナヒメ』コラボ展示  
2024年8/5～9 消費者の部屋

『GOOD LIFE フェア 2024』  
2024年10/25～27 東京ビッグサイト

### 出版物等への部分執筆、データ提供等



2023年4/12発行  
日本食糧新聞社

2023年8/1発行  
商経アドバイス社

2023年9/25発行  
NHK出版社

2023年11月号  
「月刊コロム布斯」  
東方通信社

### オンライン記事による情報発信



「栄養と料理」WEB版 (女子栄養大学出版部) 2025年1月

管理栄養士2名 (伊達友美先生、柏原ゆきよ先生) が、「米と健康」について対談。栄養指導の現場等でよくある「米は太る」という誤った認識やお米の魅力・可能性について、対談した様子をオンライン記事として掲載。